

令和5年度事業報告書

(自 令和5年3月1日 至 令和6年2月29日)

公益社団法人 日本パークゴルフ協会

1 事業の概要

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が一般的な感染症の分類に移行し、ほぼ、通常の日常生活に戻りつつある1年であった。

こうしたなか、当協会や各連合会、市区町村協会にあっても感染拡大防止対策を講じながら、通常の各種大会や講習会を開催するなどパークゴルフの普及振興が推進された。

しかし、各連合会、市区町村協会においては、依然として会員の減少、高齢化、役員の成り手不足などの課題が山積し、中には組織を維持することができなくなり、当協会を退会する協会も散見されるようになったが、一方で新たに加盟した市区町村協会やコースもあり、組織の維持・拡大に向けた取り組みが大きな課題となっている。

連合会等を取り巻く課題への対応の一助となればと、令和5年度においても各連合会に対して特別交付金を交付した。

公益目的事業のうちコース認定事業及び指導者認定事業については、各連合会の主任指導員のご尽力により当初予定どおり実施した。

普及事業では、当協会主催のNPGA杯全国大会等の3大会や協賛の全国大会等もその多くが通常通りに開催することができた。

組織強化の取り組みとして、全国8会場でブロック会議を開催し、当協会や各連合会を取り巻く課題等について協議を行った。

広報事業では、広報紙「NPGA ニュース」を5回発行した。また、新たにパークゴルフをPRするポスターを作成し、各連合会やコース会員に配布した。

収益事業は、クラブやボールの認定が主であり、令和5年度もクラブ等の販売は好調で前年を上回る認定料収入となった。

2 組織に関する事項（令和6年2月末日現在）

正会員	4 1	（前年同数 41 連合会～北海道 15、県等 22、政令指定都市 4）
普通会員	4 2 4	
賛助会員	5 2	
コース会員	3 3 7	
公認コース	3 5 2	
指導員	3,985 名	
アドバイザー	4,965 名	
役員	理事 15 名（うち会長 1 名 副会長 3 名 常務理事 1 名）、監事 2 名	
職員	事務局 6 名	

3 協会運営に関する事項

定時総会及び理事会を次のとおり開催した。

（1）令和5年度定時総会

令和5年4月20日

議決事項

- ・令和4年度事業報告
- ・令和4年度事業会計収支決算
- ・会費規程の一部改正について
- ・役員の報酬、費用弁償及び通勤手当支給要綱の一部改正について

報告事項

- ・令和5年度事業計画
- ・令和5年度事業会計収支予算

(2) 令和5年度理事会の開催

第1回理事会

令和5年4月5日

議決事項

- ・令和4年度事業報告
- ・令和4年度事業会計収支決算
- ・令和4年度功労者通常表彰の決定
- ・新規設立連合会及び市区町村パークゴルフ協会支援金交付要領について

報告事項

- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定及び辞退

第1回臨時理事会

令和5年7月27日

議決事項

- ・NPGA杯第14回全日本パークゴルフ大会について

報告事項

- ・代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告
- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定及び辞退

第2回臨時理事会（書面表決）

決議があったとみなされる日 令和6年1月23日

議決内容

- ・予算の補正について

第2回理事会

令和6年2月21日

議決事項

- ・令和6年度功労者通常表彰の決定
- ・令和6年度事業計画
- ・令和6年度事業会計収支予算
- ・定款の変更について
- ・役員報酬、費用弁償及び通勤手当に関する規程の一部改正について
- ・役員報酬、費用弁償及び通勤手当支給要綱の一部改正について
- ・特別職職員で常勤の者の給与に関する規程の一部改正について
- ・職員給与規程の一部改正について
- ・指導者に関する基本方針の一部改正について
- ・指導者に関する規程の一部改正について
- ・特定費用準備資金の保有について
- ・正会員（連合会）の入会承認について

- ・中期基本計画について
- ・令和6年度定時総会の招集について

報告事項

- ・代表理事・業務執行理事の職務状況の報告
- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定

4. 事業の実施に関する事項

1. 公益目的に係る事業

日本国内におけるパークゴルフの普及振興を図り、もって人々の心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与するために次の事業を実施した。

(1) 認定事業

1) コース認定事業

○新規申請及び更新申請コースを随時審査・認定した。

(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

新規 8 コース、 更新 84 コース、 増設 1 コース

2) 指導者認定等事業

○パークゴルフの普及・指導にあたる指導者を養成し、かつ資質の向上を図り、組織的指導体制の確立を図るために実施した。コロナ禍により、集合しての認定講習会が開催できない場合は、書類審査のみによる認定となった。

実施主体 各連合会、市区町村協会 53 回実施

指導員 971 人 アドバイザー 523 人

(2) 普及事業

パークゴルフ発祥の原点である「自然を大切に・世代間の交流・安全で楽しいスポーツ」を理念として愛好者の拡大を図るために各連合会及び協会が各種事業を実施した。手指消毒、体温測定、3密回避など新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら開催された。

1) パークゴルフふれあい事業

①新しいパークゴルフ愛好者への普及活動

- 初心者教室
- 小・中・高校生への啓蒙活動・学校への出前教室等
- 連合会等普及活動事業支援 (45 事業)

②地域間交流、世代間交流を推進するための大会の開催及び後援活動

○日本パークゴルフ協会の主催事業

- ・「NPGA杯第13回全日本パークゴルフ大会 2023 宮城」

宮城県 10月7・8日(土・日)

チャンピオン大会 232 人、交流大会 233 人、ペア大会 107 組 合計 679 人参加

- ・「第37回パークゴルフ国際大会」

北海道幕別町 6月18日(日)

中高生 2 人、外国人 11 カ国 53 人、一般・シニア日本人 150 人 合計 205 人参加

- ・「第37回パークゴルフ北海道オープン」

北海道江別市 7月2日(日)

一般の部 208 人、シニアの部 84 人 合計 292 人参加

○地域連合会との協賛大会

全国大会（8大会）

- ・「第27回パークゴルフ全国交流大会 さくらカップ」宮城県大崎市
5月13・14日（土・日）334人参加
- ・「第21回記念パークゴルフ全国大会 りんどうカップ2023」岩手県洋野町
6月10・11日（土・日）262人参加
- ・「第24回パークゴルフ全国交流能美大会 日本海カップ2023」石川県能美市
7月15・16日（土・日）224人参加
- ・「第10回全国パークゴルフ十和田大会」青森県十和田市
7月29・30日（土・日）195人参加

- ・「第17回全国パークゴルフ交流大会 in 射水」富山県射水市
9月10日（日）409人参加
- ・「第29回パークゴルフ全国大会イン開成」神奈川県開成町
11月12日（日）197人参加
- ・「第12回全国パークゴルフ東京大会」千葉県山武市
10月22日（月）269人参加
- ・「2023第29回JALCUP相馬松川浦全国PG選手権大会」福島県相馬市
11月24・25・26日（金・土・日）478人参加

○複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会 9事業実施 1,714人参加。

③パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

○市区町村協会、連合会設立についての各地域との相談業務

○令和5年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議 4月20日

下記の連絡事項について説明し、課題等について協議を行った。

- ・「第37回パークゴルフ国際大会」について
- ・「第37回パークゴルフ北海道オープン」について
- ・「NPGA杯第13回全日本パークゴルフ大会2023宮城」について
- ・連合会普及活動事業支援金について
- ・新規設立連合会及び市区町村パークゴルフ協会支援金交付要領について
- ・今後の日本協会主催大会開催地について ほか

○令和5年度ブロック会議

- ・全国8会場で各連合会会長、事務局長、主任指導員等延べ170人が出席し、当面する課題等について協議を行なった。

○連合会へ特別交付金を交付した。

○コース会員へ支援を行った。（のぼり、ミニガイドブック、マーカーなどの配布）

④関係団体との連携促進の取り組み

- ・日本スポーツ協会への加盟について同協会と協議を行った。
- ・日本レクリエーション協会全国大会パークゴルフ交流大会開催（徳島県藍住町）

⑤パークゴルフの日（8月9日）の宣伝活動の実施

- ・大会・交流会・教室等を実施

⑥海外普及活動

- ・3年ぶりに韓国、台湾、JICA研修生など外国人53人が参加しての国際大会を開催。
- ・アメリカ、モンゴル、韓国など海外からの問い合わせ等に対応した。
- ・ブラジルパークゴルフ協会設立23周年記念式典及び第19回南米パークゴルフ交流大会に出席した。

2) 広報事業

協会機関紙の発行は、年5回（11月を除く奇数月発行）で毎号約8,200部発行。NPGA全会員、指導員、関係機関等及び定期購読者へ配付し、愛好者の増大につながる情報を伝えた（スポーツ振興くじ助成を活用）。ホームページを運営し、広くパークゴルフの認知拡大を図った。

- ・ホームページでは、より多くの方に役立つサイトになるよう仕様の改善に努めた
- ・パークゴルフの各種リーフレット等を広く配付し、パークゴルフのPRに努めた。
- ・ポスターを作成し連合会、コース会員、賛助会員等に配布した。

3) 研修会等事業

○ 指導者研修会の開催

パークゴルフの指導にあたる指導者(アドバイザー・指導員)の資質の向上を図るために実施。コロナ禍により、集合しての研修会が開催できない場合は、書類申請のみによる研修会受講を認めた。

実施主体 各連合会、市区町村協会

延215日実施、指導員 1,333人、アドバイザー 2,041人

2. 収益目的に係る事業

(1) パークゴルフ用具の認定

- 認定審査委員会を25回開催し、クラブ、ボール等の審査・認定を行った。
(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

令和5年度パークゴルフ用具の認定数（認定シール発行数）

認定品目	商社数	認定数	前年度認定数
クラブ	13社	57,220本	62,660本
ボール	8社	337,750個	280,950個
ティー	5社	16,000個	21,850個

(2) 商標使用申請の承認

- 認定審査委員会を開催し審査を行った。
 - ・承認件数 12件(すべて営利目的外)

(3) 書籍等販売事業

- パークゴルフの正しい普及のため、「オフィシャルガイドブック等」を販売した。
 - ・オフィシャルガイドブック 816冊

・ミニガイドブック 830冊

○パークゴルフの普及のため、「バッチ・のぼり」を販売した。

- ・パッキーのぼり 176枚
- ・表彰用メダル 150個
- ・バッチ 43個